

第2回教養講座 園尾裕先生



園尾 裕 先生

福山の海の玄関口鞆の浦は、瀬戸内海の中央に位置し、万葉の昔より大きな歴史の波が何度も打ち寄せた政治・文化・交通の要の地。かつては瀬戸内海を見下ろすように小高い丘に鞆城が建ち、室町時代末期には、最後の将軍足利義昭によって、幕府が開かれた港町でもあった。

お話していただいたのは、福山市東部市民大学講師の園尾裕先生。先生は豊富な知識をもとに、私たちの知らなかった鞆のかつての歴史や姿をお話してくださいました。

また先生ご自身も携わられた鞆城の発掘調査の貴重な資料や写真もを見せていただき、新たな福山の魅力を発見した時間でした。

—お寄せいただいた感想から—

〇次々と発掘される鞆城の石垣等、興味深くお聞きしました。今、鞆城が残っていたらどんな城なのか、想像するだけでも面白い。観光地としても有名で、何度も訪れているが、こういう歴史を思いながら眺めると、また違った興味と好奇心がくすぐられる。

(60歳代 女性)

〇身近な「鞆城」の新たな内容が理解できました。鞆城の「石垣」等、実際に先生が掘りおこされているのでお話がたいへん分かりやすく、よく理解できました。

今後は意識して資料館周辺を見学したいです。楽しいですね！

(70歳代 男性)



○学校の歴史で学んだ室町幕府の最後の
将軍義昭の思いはどうだったんだろ
うと、想像しながら聞かせていただき
ました。 (60歳代 男性)

○鞆城と鞆幕府については、私自身何も
知りませんでした。鞆城は出城である

とっていました。また鞆幕府は足利15代義昭が毛利氏のもとに行く途中に鞆に
寄った時、一時幕府を開いたとっていました。大変良かったです。

(70歳代 男性)

○鞆の資料館には何回か行ったけど、お城があったとは知らなかった。今度、そういう
視点で訪れてみたいと思う。鞆城、見てみたかったなあ。 (50歳代 女性)

○鞆城築城の成り立ち、発掘などの石垣の説明はとても興味深く見入ってしまいました。
今度鞆の資料館などに行った時には、今日のことを思い出しながら楽しく観覧出
来ると思います。 (60歳代 女性)

○鞆城から出土の煉瓦の紋の模様が、常国寺の義昭の胴肩衣と同一であることが、ご説
明のとおりでした。わかりやすくて楽しかったです。 (70歳代 女性)

○40歳代の頃歴史に興味を持ち、今日も足
利義昭が鞆下向した事、部山に居住してい
たこと等を知りました。大可島城、一常寺
山、鞆城等、知っている地名が出てきて興
味深く、特に写真でのお話(鞆城発掘)は
具体的でよくわかり楽しめました。

(70歳代 男性)



第1回、第2回と福山の歴史の旅をしてきましたが、いよいよ次回からは福山城築
城に向けて旅を進めていきましょう！ お楽しみに！！